

進路だより



いちがんとって
目標の進路達成

進路決定までの3カ月間

保護者のみなさま、ご多忙のところ、進路希望調査にご協力をいただき、ありがとうございました。これまでの調査結果と比べて、全体的に第一志望校がはっきりとしてきたと思えました。夏休み中に学校説明会等に参加したことで、こういうことがしたいと感じたり、この学校の雰囲気よかったと確認できたりしたことが理由だと考えました。進学のためには受検(験)をする必要があるので、成績や学力が大きく関わってきます。正直なところ、まだ勉強に気持ちが向かないという生徒も多くいると思いますが、第一志望校に行きたいという気持ちがあれば、行動は変わってくるものです。これからの進路相談のなかで、それぞれが希望進路を見直して(確認して)いくことになりますが、学校、家庭、その他さまざまところから助言を得ながら、具体的な受検(験)プランを練ってください。受検(験)生であるみなさんが、自分で進路を決定するという自覚を持つことが大切です。第2回テストが終わり、次は文化祭・体育祭という大きな学校行事が控えています。時間がないときこそ、計画的に学習を進めましょう。1日〇時間と決めて取り掛かりましょう。進路決定までのここからの3カ月間は大きな山場になります。前回と同じことを繰り返し述べますが、学習も行事も両方、できる限りの力を尽くしましょう。1人のやる気がまた1人…と伝わっていくといいなと思います。

先日、進路保護者説明会の要項・出欠票を配布しました。10月11日(水)の16時から本校体育館で行います。内容は、進路決定や入試までの日程、受検(験)の仕方・合否判定のしくみについてなど、3年生を対象としたものを考えています。10月23日(月)から始まる進路相談会(3年生のみ実施)の前に、こちらにもぜひご参加ください。1・2年生の保護者のみなさまも参加可能です。入試は少し先のことのように思われるかもしれませんが、お時間があればぜひご参加ください。みなさま、お持ちしております。

学校説明会に参加して

これは私自身のことで、公立、私立高校、専修学校などさまざま説明会に参加して、とても勉強になっています。学級担任をしていたときに自分で行って話を聞いておけばよかったと思うこともありました。(時間の制約などで難しいのですが)例えば学校の特色について、各校がさまざまなカリキュラム、行事の中に工夫を凝らしていることが、学校長や入試担当の先生のお話からよく分かりました。もちろん、入試の傾向も知ることができました。実際に授業の様子を見学させてもらうと、みなさんがそれぞれの学校で過ごす姿をイメージしやすくなりました。みなさんに有益な、正しい情報を伝えていけるようにします。みなさんも不明な点はいつでも尋ねてくださいね!

3年生 大学訪問発表会

少し前に、3年生で大学訪問の発表会が行われました。2年生の時に実施した高校訪問でも、進路選択の際に大切なことは何か、考えることができたと思いますが、中学卒業後の進路選択を控えた今では、さらに深いところまで考えを巡らせることができたのではないのでしょうか。大学は勉強するところではなく「研究」をするところ、と報告した班がいくつかありました。私も大学に入学してすぐのオリエンテーションでその言葉を聞き、納得できたことを思い出しました。大学ではレポート課題が多かったのですが、これも自分の意見を主張するための練習だったのだと、報告から確認できました。大学では、自分の好きなことや興味のあることを学ぶほかにも、自己責任の重要性を学ぶという発表がありました。校則がないから受ける授業は自由、しかし一定の単位を取らないと卒業できないことをその理由として挙げていたことから、いいことに気付いているなど思いました。進路選択の際に考えることが、「自分が何のために何をしたいのかという目的や目標、理由」から、「自分がなりたいものに近づいたか」に年を経て移り変わっていくと考えた班もありました。大学訪問をしたという経験を、これからに活かしてくださいね。文化祭では、2年生の高校訪問、3年生の大学訪問、それぞれについて学年の代表班が発表報告をします。分かりやすい発表のかたちを考えることも立派な学習の機会です、協力して準備をしてください！

